

基本理念

高崎市教育委員会は、進展する社会状況と教育の現状を把握し、生涯学習社会における教育に対する市民の期待を踏まえ、正しい国民的自覚のもとに、命を大切にすする心、高い知性、豊かな情操と徳性、たくましい意志と創造的な個性をもった心身ともに健康で規律ある人間の育成を目指した教育の振興を図ります。

1 基本方針

蔵書の充実と市民生活に必要な資料・情報の提供。

訪れた人が充実した時間を過ごせるような心地よい空間づくり。

2 重点事業・施策

倉賀野公民館や倉渕公民館など、拠点となる公民館とのサービスの拡充に努めるほか、子どもたちの発育段階に沿った読書活動を支援するため、学校図書室や幼稚園などの教育連携機関と、資料や人的支援を有効的に活用した連携強化を図る。

また、レファレンスサービスを充実させ、市民からの「調べもの・探しもの」の相談に積極的に対応する。

3 具体的施策

(1) 図書館のIT化

- ① 自動貸出機や予約棚などICTタグの活用による利便性の向上を図る。
- ② インターネットを利用した図書館情報の提供や資料予約等のサービスの充実。

(2) 資料の充実

- ① 高崎市に関する地域関連資料も含めて、図書資料や視聴覚資料の充実を図る。
- ② 中高生を対象にした図書館サービスの充実を図る。
- ③ 不要となった図書をリサイクル図書として有効活用を図る。

(3) 公民館、学校との連携

- ① 公民館図書活動を充実させ、図書の提供とボランティアの育成を図る。
- ② 学校図書室との連携強化を図る。

4 運営計画

平成28年度は次の事業を運営していく。

(1) 図書館サービス活動

- ① 高崎市に関する地域関連資料も含めて、図書資料や視聴覚資料の充実を図る。
- ② 新聞雑誌などのデータベースを検索できるサービスを提供し、情報入手手段の多様化を図る。
- ③ 市民の図書館に対する理解と関心をさらに高めるため、ホームページの充実や広報高崎、各種メディアへの情報提供を図る。
- ④ 活字離れが進む世代と言われる中高生を対象にしたティーンズコーナーの充実を図る。
- ⑤ インターネットによるサービス、学校図書室や公民館図書室との連携を強化する館外サービスの充実を図る。
- ⑥ 除籍資料及び寄贈資料の再利用のためリサイクル事業の充実を図る。

(2) 資料収集活動

- ① 平成28年度当初の図書費配分は概ね次のとおりとし、適正な予算の執行を行う。

図書費総額 78,000 (千円)

(内訳)

中央図書館	55,801
	(図書資料費 42,041)
	(視聴覚資料費 13,760)
箕郷図書館	3,559
群馬図書館	7,565
新町図書館	3,850
榛名図書館	3,298
山種記念吉井図書館	3,927

- ② 資料収集計画を定めるための調査研究を継続して行う。
- ③ 高崎を含む西毛地域に関わる近世・近現代の貴重な資料集成である「俳山亭文庫」を平成8年度から2か年をかけて購入した。それらの整理を進めながら、様々な地域資料を収集していく。
- ④ 視聴覚資料は、CDやDVD等の充実を図りながら、なお一層の利用者へのサービス向上に努める。

(3) 平成28年度当初予算

一般会計予算	162,840,000 (千円)
教育費	15,993,477
社会教育費	2,956,616
図書館費	401,459

5 高崎市立図書館の沿革

明治 43 年 9 月 26 日	高崎市教育会により本町地内の春靄館（しゅんあいかん）に蔵書数 1,746 冊で、高崎図書館を開設
大正 2 年	巡回文庫を開設
大正 8 年 3 月	高崎市教育会から高崎市へ寄贈される。
大正 8 年 8 月 1 日	市の社会教育機関として発足、高崎図書館と称す。 蔵書数 7,883 冊（うち洋書 196 冊）
昭和 10 年 11 月	御大典記念として成田町 1 番地に洋風 2 階建、書庫鉄筋コンクリート造 3 階建の新館を建設、開館
昭和 19 年 1 月	寄合町救世軍跡に移転
昭和 21 年 4 月	高崎公園内武徳殿に移転
昭和 23 年 3 月	C I E 図書室併設、翌年 S C A P C I E 図書室高崎分館と名称を変更
昭和 23 年 5 月	成田町に復帰、開館
昭和 25 年 9 月	児童図書室を開設
昭和 25 年 10 月	高崎市立図書館と名称を変更
昭和 27 年 4 月	S C A P C I E 図書室高崎分館を東京アメリカ文化センター高崎分館と名称を変更
昭和 34 年 8 月	貸出文庫の配本車を新規購入
昭和 39 年 6 月	自動車文庫による広域サービスを開始
昭和 40 年 12 月	高松町 1 番地に鉄筋コンクリート造陸屋根地下 1 階地上 5 階建 延床面積 1,900 m ² を 6,000 万円で改築
昭和 41 年 2 月 1 日	新館へ移転（2 階から 5 階の一部で延床面積 1,098 m ² ）
昭和 45 年 8 月	新しい自動車文庫「はばたき号」によるサービス開始（ステーション 49 箇所）
昭和 47 年 6 月	貸出文庫配本車を購入
昭和 47 年 10 月	第 9 回群馬県図書館大会を開催
昭和 49 年 11 月 1 日	身体障害者福祉対策の一環としてエレベーターを設置
昭和 50 年 4 月 1 日	増築工事により、小・中学生室及び事務室各 30 m ² を拡張
昭和 52 年 3 月 30 日	移動図書館車「はばたき号」を新車に交換
昭和 55 年 6 月 21 日	著者を囲む会（直木賞作家宮尾登美子とともに）を開催
昭和 57 年 4 月 1 日	貸出文庫配本車を新車に交換
昭和 57 年 4 月 1 日	昭和 59 年度図書館移転を目標に計画作成
昭和 57 年 5 月 19 日	国際姉妹都市コーナーを設置
昭和 58 年 1 月 28 日	群馬県図書館協会、移動図書館研究会開催
昭和 59 年 7 月 7 日	新館オープン（高松町 1 番地から末広町 25 番地 1 に移転）
昭和 59 年 7 月 7 日	高崎市総合文化センターのオープニングセレモニー
昭和 59 年 7 月 21 日	著者を囲む会開催（群馬県図書館協会と共催）
昭和 59 年 11 月 1 日	高崎市立図書館電算システム稼働（日立ハイタック L-450）
昭和 60 年 3 月 27 日	移動図書館車納車、全天候型 4,000 冊積載新年度から運行開始

昭和 60 年 4 月 1 日	広域圏住民へのサービス開始
昭和 60 年 10 月 1 日	移動図書館を電算化
昭和 61 年 5 月 1 日	書庫内の資料電算化準備開始
昭和 61 年 9 月 1 日	貸出文庫電算化
昭和 62 年 6 月	電算新システム稼働 (M630-10)
昭和 63 年 3 月	田島武夫文庫開設準備
昭和 63 年 12 月	小谷文庫受け入れ
平成元年 10 月	小谷文庫開設準備
平成 2 年 10 月 1 日	視聴覚資料(ビデオテープ、CD)の貸出開始 コンピュータによる図書資料検索開始
平成 3 年 4 月 1 日	視聴覚ライブラリー(16ミリフィルム)の貸出開始
平成 3 年 11 月 26 日	電算新システム(LOOKS/L)稼働、貸出点数を図書資料5点、 視聴覚資料2点とする
平成 3 年 11 月 26 日	高崎経済大学図書館と相互検索開始
平成 4 年 1 月 10 日	倉賀野公民館に電算システム導入
平成 5 年 1 月	視聴覚コーナー独立、BDS導入
平成 6 年 4 月 1 日	年末年始と蔵書整理期間を除き、原則的に通年開館を実施 視聴覚資料の貸出点数を3点とする
平成 7 年 7 月 1 日	レファレンスコーナー設置
平成 7 年 8 月 1 日	電子計算機の機種をM840-130に変更 移動図書館車「はばたき号」を新車に変更
平成 7 年 10 月 1 日	移動図書館車「はばたき号」に雑誌積載
平成 8 年 4 月 1 日	移動図書館車「はばたき号」にビデオ(主に幼児向け)積載 視聴覚資料の貸出点数を5点とする
平成 8 年 11 月 1 日	洋書コーナーの設置
平成 10 年 3 月	平成8年度と9年度で「俳山亭文庫」を購入
平成 10 年 8 月	前橋市立図書館との交流事業開始
平成 11 年 4 月 1 日	視聴覚係設置 前橋市立図書館との相互利用事業開始
平成 11 年 7 月	リサイクル図書コーナーの設置
平成 12 年 4 月 1 日	高崎都市圏(11市町村)図書館(室)との相互利用事業開始
平成 12 年 4 月 19 日	CD-ROM貸出開始
平成 12 年 12 月 15 日	電算新システム(LOOKS21/P)稼働
平成 13 年 12 月 1 日	図書館ホームページの開設
平成 14 年 1 月 1 日	学校、公民館図書室等からのインターネットによる予約受付開始
平成 14 年 4 月 26 日	図書資料の貸出点数を10冊とする
平成 14 年 5 月 1 日	高崎市立図書館友の会発足
平成 14 年 7 月 1 日	高崎駅市民サービスセンター図書コーナー開設
平成 14 年 7 月 15 日	DVD貸出開始

平成 17 年 12 月 1 日	電算システム新バージョンにて稼働 (LOOKS21/P)
平成 18 年 1 月 23 日	合併に伴い、箕郷・群馬・新町図書館を設置
平成 18 年 6 月 30 日	新町図書館建設に向けて設計に着手
平成 18 年 10 月 1 日	合併に伴い、榛名図書館を設置 榛名図書館の電算システムを統合
平成 19 年 1 月 5 日	新町図書館の建物解体に伴い、隣接する教育会館において仮開館 一般利用者からのインターネットによる予約受付開始
平成 19 年 3 月 1 日	新町図書館の電算システムを統合
平成 19 年 5 月 1 日	箕郷・群馬図書館の電算システムを統合
平成 19 年 6 月 28 日	新町図書館建設工事着工 (平成 20 年 3 月 25 日完成)
平成 20 年 6 月 6 日	新町図書館開館 (鉄骨造平屋建・延床面積 1,012 m ²)
平成 21 年 6 月 1 日	合併に伴い、山種記念吉井図書館を設置
平成 21 年 7 月	新図書館 (中央館) 建設 本体工事着工
平成 22 年 11 月 1 日	新館移転作業に伴う窓口業務の縮小 (予約資料受け取りと返却のみ)
平成 22 年 12 月末日	自動車による移動図書館サービス事業の廃止
平成 23 年 1 月	移動図書館廃止に伴う代替事業として、4 公民館を拠点とした予約資料の受け取り及び返却を開始
平成 23 年 1 月 31 日	中央図書館竣工
平成 23 年 3 月 1 日	IC タグ導入に伴い、新電算システム稼働 (LOOKS21/P) 及び 山種記念吉井図書館の電算システムを統合
平成 23 年 4 月 1 日	中央図書館開館 (末広町 25 番地 1 から高松町 5 番地 28 に移転)
平成 23 年 6 月 25 日	榛名図書館建設工事着工
平成 24 年 6 月 29 日	榛名図書館竣工
平成 24 年 9 月 1 日	榛名図書館開館 (上里見町 1072 番地 1 から下室田町 900 番地 4 に 移転)
平成 25 年 4 月 23 日	旧高崎市立図書館 (末広町 25 番地 1) 解体工事着工
平成 25 年 9 月 30 日	旧高崎市立図書館解体工事完了
平成 26 年 1 月 4 日	電算システム新バージョンにて稼働 (Looks-i) インターネットによる書架予約受付開始
平成 26 年 3 月	高崎市子ども読書活動推進計画策定
平成 26 年 10 月	全国公共図書館研究集会 (サービス部門 総合・経営部門) 開催
平成 28 年 2 月 3 日	国立国会図書館より、レファレンス協同データベース事業における 成果と寄与に対して、県内では中央図書館が初めて「御礼状」をいた だく

6 図書館のあらまし

(1) 施設の概要

① 建物の概要・駐車場

	高崎市立中央図書館	箕郷図書館	群馬図書館	新町図書館	榛名図書館	山種記念吉井図書館
所在地	高崎市高松町5番地28	高崎市箕郷町西明屋299番地1	高崎市足門町1667番地1	高崎市新町3126番地	高崎市下室田町900番地4	高崎市吉井町吉井285番地5
開館日	平成23年4月1日	平成元年7月14日	平成6年11月4日	平成20年6月6日	平成24年9月1日	昭和55年7月17日
構造	鉄骨造 免震構造 6階建 5・6階部分 (総合保健センターとの複合施設)	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄骨造 平屋建	鉄骨造2階建 2階部分 (福祉会館、地域活動支援センター、児童館との複合施設)	鉄骨造 2階建
延床	5,983.17 m ² (5・6階部分)	552.17 m ²	1,738.00 m ²	1,012.28 m ²	852.97 m ² (2階部分)	420.45 m ²
駐車場	総合保健センターと共用 11,564.01 m ² 400台	敷地内 160 m ² 11台 文化財事務所 地内 150 m ² 10台 薬師堂前 80 m ² 4台	500 m ² 25台	教育会館、長寿センターと共有 342.4 m ² 30台	施設で共有 60台	専用 4台 吉井公民館共有 20台

② 館内施設案内

高崎市立中央図書館

施設名称	階別	施設内容
物流室	1階	自動仕分機(17仕分)
自動出納書庫	1・2階	1・5・6階に出納ステーション 約40万冊収容可能
一般図書エリア	5階	一般図書 約109,000点
ティーンズエリア	〃	約16,800点 閲覧席12席
児童図書エリア	〃	児童図書約17,800点 絵本約14,200点 紙芝居約720点 児童用閲覧席36席
おはなしのへや	〃	読み聞かせ 収容人数約40人 スタートブック約920点
授乳室	〃	ベッド ソファ・テーブル一式 流し台
地域資料・参考図書エリア	〃	郷土資料・辞書・辞典等 約20,900点
研究個室	〃	5室
対面朗読室	〃	テーブル1台 椅子4脚 拡大読書器1台
データベースコーナー	〃	4席 データベース8種
新聞・雑誌エリア	〃	新聞36紙 雑誌284誌 ソファ28席、椅子10席
公開書庫	〃	一般図書約107,900点 小谷文庫約4,600点 田島文庫約2,000点

予約本コーナー	〃	予約資料 約 2,800 点収容可能
静寂読書室	〃	6 席
閲覧席	〃	社会人用閲覧席 32 席 窓部閲覧席 48 席
自動貸出機	5・6 階	5 階 4 台 6 階 2 台
視聴覚エリア	6 階	CD 約 28,600 点 DVD 約 13,200 点 ビデオ約 7,400 点
シアターブース	〃	ビデオ・DVD 一体デッキ 10 台
試聴コーナー	〃	スタンディングタイプ 5 台
地域資料・行政資料保存庫	〃	市史編さん資料 行政資料等
学習室	〃	102 席 (うち、インターネットパソコン 12 席)
飲食コーナー	〃	テーブル 4 台 椅子 12 席 ハイチェア 12 席
学習コーナー	〃	テーブル 6 台 椅子 30 席
多目的室	〃	DVD 上映会等行事 約 30 人収容可能

箕郷図書館

施設名称	階別	施設内容
一般開架	1 階	一般図書 約 25,000 点 児童書 約 5,100 点 YA 約 600 点 ビデオ・CD・DVD 等 約 3,200 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 6 紙 雑誌 48 誌 県内住宅地図
幼児コーナー	〃	絵本 約 6,600 点 紙芝居 約 300 点
視聴覚コーナー	〃	ビデオデッキ・CD・DVD 一体デッキ 4 台
閲覧コーナー	〃	10 席
書庫	〃	収容能力 約 9,000 点
会議室	〃	会議室兼資料室
電話帳コーナー	〃	県内電話帳 公衆電話
学習・閲覧コーナー	2 階	辞書・辞典・叢書・年鑑等 約 2,500 点 椅子 37 席

群馬図書館

施設名称	階別	施設内容
一般開架	1 階	郷土資料・行政資料等 約 2,900 点 児童図書 約 13,800 点 CD・DVD・ビデオ 約 5,400 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 7 紙 雑誌 92 誌
参考図書 (カウンター内)	〃	各種辞書・辞典・地図・県内電話帳
閲覧席	〃	ソファ席
視聴覚コーナー	〃	ビデオ・DVD デッキ 2 台 CD デッキ 3 台 DVD デッキ 1 台
おはなしコーナー	〃	絵本約 7,900 点 紙芝居約 610 点
視聴覚室	〃	椅子 48 席 長机 6 台
一般開架	2 階	一般図書約 65,400 点
レファレンス学習コーナー	〃	42 席
書庫	地階	収容能力 約 19,000 点

新町図書館

施設名称	階別	施設内容
一般開架	1 階	一般図書・郷土資料 約 55,600 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 6 紙、雑誌 75 誌 19 席 ソファ席
参考図書コーナー	〃	各種辞書・事典・地図等
街道絵図コーナー	〃	中山道・街道等資料 約 350 点
児童書コーナー	〃	児童図書約 13,000 点 22 席
おはなしの部屋	〃	絵本 約 7,100 点 紙芝居 約 700 点
視聴覚コーナー	〃	ビデオ・CD・DVD 等 約 6,000 点 ビデオデッキ CD・DVD 一体デッキ 2 台

学習・閲覧コーナー	〃	長机 5 台 30 席 丸椅子 9 席
多目的室	〃	椅子 35 脚 長机 8 台 一人用机 10 台
書庫	〃	収容能力 約 33,000 点

榛名図書館

施設名称	階別	施設内容
一般図書コーナー	2 階	一般図書 約 28,780 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 8 紙 雑誌 53 誌 長机 1 台 6 席 ソファ席 13 席
地域資料・参考図書コーナー	〃	郷土資料 約 3,450 点 各種参考図書 約 530 点
おはなしの部屋	〃	絵本 (赤) 約 460 点 大型絵本 約 70 点
児童コーナー	〃	絵本(青)約 3,980 点 紙芝居 約 700 点 児童図書 約 7,420 点 楕円・丸机 3 台 13 席 丸椅子 10 席
視聴覚コーナー	〃	ビデオ・CD・DVD等 約 2,780 点 ビデオ一体型DVD4 台
閲覧・学習コーナー	〃	長机 5 台 33 席 角椅子 15 席
書庫	〃	収容能力 約 40,000 点

山種記念吉井図書館

施設名称	階別	施設内容
一般開架	1 階	児童図書 約 13,500 点 ビデオ・CD・DVD等 約 2,000 点
幼児コーナー	〃	絵本 約 8,300 点 紙芝居 約 600 点
視聴覚コーナー	〃	ビデオ一体型DVD1 台
閲覧	〃	長椅子 2 (2 人掛×2) 小椅子 6 席
書庫	〃	収容能力 約 15,000 点
一般開架	2 階	一般図書 約 29,300 点 郷土資料 約 500 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 9 紙 雑誌 49 誌
学習・閲覧コーナー	〃	長椅子 4 (3 人掛け×3、4 人掛×1) 学習席 19 席

(2) 図書館の活動

① 開館時間

高崎市立中央図書館

- ・火曜日～金曜日 午前 10 時～午後 8 時
- ・土、日、月曜日及び祝日法に規定する休日 午前 10 時～午後 5 時

箕郷図書館

- ・水曜日～金曜日 午前 10 時～午後 7 時
- ・土、日、月曜日及び祝日法に規定する休日 午前 10 時～午後 5 時

群馬図書館

- ・火曜日～金曜日 午前 10 時～午後 7 時
- ・土、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前 10 時～午後 5 時

新町図書館

- ・水曜日～金曜日 午前 10 時～午後 7 時
- ・土、日、月曜日及び祝日法に規定する休日 午前 10 時～午後 5 時

榛名図書館

- ・火曜日～金曜日 午前 10 時～午後 7 時
- ・土、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前 10 時～午後 5 時

山種記念吉井図書館

- ・火曜日～金曜日 午前 10 時～午後 7 時
- ・土、日曜日及び祝日法に規定する休日 午前 10 時～午後 5 時

② 休館日

高崎市立中央図書館

- ・年末年始 ・館内整理日（館長が定める毎月の中の 1 日）
- ・特別整理期間（春・秋それぞれ 10 日間以内で、館長が定める日）

箕郷図書館

- ・毎週火曜日 ・年末年始 ・館内整理日（館長が定める毎月の中の 1 日）
- ・特別整理期間（春・秋それぞれ 10 日間以内で、館長が定める日）

群馬図書館

- ・毎週月曜日 ・年末年始 ・館内整理日（館長が定める毎月の中の 1 日）
- ・特別整理期間（春・秋それぞれ 10 日間以内で、館長が定める日）

新町図書館

- ・毎週火曜日 ・年末年始 ・館内整理日（館長が定める毎月の中の 1 日）
- ・特別整理期間（春・秋それぞれ 10 日間以内で、館長が定める日）

榛名図書館

- ・毎週月曜日 ・年末年始 ・館内整理日（館長が定める毎月の中の 1 日）
- ・特別整理期間（春・秋それぞれ 10 日間以内で、館長が定める日）

山種記念吉井図書館

- ・毎週月曜日 ・年末年始 ・館内整理日（館長が定める毎月の中の 1 日）
- ・特別整理期間（春・秋それぞれ 10 日間以内で、館長が定める日）

③ 資料の貸出

【個人貸出】 1 人・図書資料 10 冊と視聴覚資料 5 点まで 2 週間貸出

【団体貸出】 読書グループ、学童クラブ等に 1 か月間、図書資料 40 冊貸出

④ 調査相談(レファレンス)

利用者からの様々な質問に対して、速やかに対応し資料等による問題解決を図っている。

⑤ 資料の複写

図書館所蔵の資料に限り、資料の一部の複写サービスを実費で行っている。

⑥ その他サービス

ア インターネットによる情報提供

図書館ホームページによる図書館情報の提供、資料の予約受付サービスを行っている。
また、商用データベースによる検索サービスを行っている。

イ 障害者サービス

読書にハンディキャップのある方を対象に、録音図書及び点字図書の無料郵送貸出を行っている。

ウ 拠点公民館の設置及び宅配サービスの実施

大類公民館・寺尾公民館・中川公民館・長野公民館の 4 公民館に端末を設置し、貸出・返却と資料の予約などの業務を行っている。

また、廃止した移動図書館の利用者で、障害や高齢のため図書館や公民館図書室に来館することが困難な方を対象に、宅配サービスを行っている。

エ 資料管理や貸出業務等のIT化

図書館資料にICタグを貼付。これにより、蔵書点検など資料管理が容易になるほか、自動貸出機や予約棚の設置により、利用者自身による資料の貸し出し・受け取りが可能になった。

オ 学校連携

平成25年度から市内の小中学校に対して、学校からの相談に応じ、学習テーマに沿った資料の収集・提供、「高崎市学校連携パック」のセット提供、県立図書館学習支援セットの高崎市立図書館経由での貸し出しを行っている。また、「がっこう⇄たかさき としょかん通信」を隔月で発行し、学校図書館との情報共有に努めている。

⑦ 他市町村との連携事業サービス

ア 前橋市立図書館との連携

平成10年8月から、前橋市立図書館との間に連携事業を開始し、両市民が双方の図書館を自由に利用できるサービスを行っている。

イ 藤岡市・安中市・玉村町との連携

平成12年4月から高崎市・藤岡市・安中市・玉村町4市町の住民が、各公立図書館を自由に利用できるサービスを行っている。

⑧ 文化活動（平成27年度実績）

高崎市立中央図書館

・お話しの会	……………	毎週月・木曜日、毎月第2土曜日 第4日曜日
・DVD上映会	……………	毎月第1、第3水曜日
・絵本の読み聞かせ	……………	毎月第3火曜日
・読書会	……………	毎月第3木曜日（8月を除く）
・絵本の読書相談	……………	毎月第4土曜日
・子ども読書週間	……………	4月23日～5月12日
企画展示「ベルリン・コレクション」 絵本と児童書のベストリーダーリスト展示		
・夏休みお話ボランティア研修会	……………	7月2日 23名
・夏休みお話し会	……………	7月18日～8月21日 1,359名
・読書感想文講座	……………	7月23日、24日 35名
・親子図書館探検	……………	7月27日、28日 45名
・夏休み宿題相談	……………	7月30日、31日、8月3日、10日、 8月12日 56名
・親子手作り絵本講座	……………	8月4日、5日 9組
・DVD親子上映会	……………	8月4日、19日、20日 46名
・たのしい科学あそび講座	……………	8月6日、7日、11日 43名
・絵本で遊ぼう！	……………	11月20日 45名

- ・冬のおたのしみ会 12月5日 88名
- ・冬休みお楽しみ上映会 12月26日 11名
- ・親子で楽しむ絵本 2月12日、19日 16名
- ・民話を語る会「とんとむかしがあったとさ」 .. 3月5日 33名

箕郷図書館

- ・育児サークル 毎月第3木曜日
- ・絵本の読み聞かせ 毎月第3土曜日
- ・「読書のおと」の配布 通年 270冊
- ・みさと風の発行 4月、7月、10月、1月 年4回
- ・古本市 4月25日～27日 390名
- ・DVD上映会「チリンの鈴」 7月30日 22名
- ・人形劇：5といったらさつまいも
他2作品 8月6日 47名
- ・古本市 11月28日～30日 601名
- ・DVD上映会「ころわんのお話」2話 12月6日 11名
- ・本の福袋貸出（子ども用20袋、大人用10袋） .. 1月6日～7日 30袋

群馬図書館

- ・絵本のよみかたり 毎月第2・第4水曜日
- ・読書会 毎月第1土曜日
- ・子ども読書週間「本の楽しさ発見隊」 4月22日～5月10日
- ・よみきかせ講習会 4月22日 10名
- ・ブックトーク 5月6日 5名
- ・図書館探検 5月10日 6名
- ・夏のおはなし会 7月22日 33名
- ・古本市 11月15日 200名
- ・冬のおはなし会 12月23日 55名
- ・初心者よみきかせ講習会 3月2日～23日（4回） 26名

新町図書館

- ・おはなしの会 毎月第1土曜日
- ・新町図書館だより発行 4月、7月、10月、12月 年4回
- ・春のおはなし会 4月18日 33名
- ・こども読書週間に伴う「がんばった手帳」配布 4月23日～5月12日 300名
- ・こどもの日 読書相談 5月5日 8名
- ・七夕かざりをつくろう！ 6月7日～7月7日
- ・中学生のおすすめの本の展示 6月20日～30日
- ・「読書感想文を書く前に」 6月27日 20名
- ・生誕60周年「ミッフィー特集」 7月25日～8月31日
- ・夏休み読書相談 7月25日 22名
- ・こわいおはなしの会 7月26日 13名

・夏休みこども一日図書館員	7月29日、30日	12名
・夏のおはなし会	8月15日	23名
・秋のおはなし会	10月17日	20名
・新町第二小学校との連携事業「読書マラソン」	10月19日～11月30日	117名表彰
・新町第一小学校との連携事業「読書マラソン」	10月26日～1月31日	95名表彰
・秋の読書週間に伴う「がんばった手帳」配布	10月27日～11月9日	300名
・講演会「旧新町紡績所」重要文化財への歩み	10月31日	18名
・リサイクル図書・雑誌配布	10月31日～11月2日	
・秋の読書相談	11月7日	24名
・クリスマスおはなしの会	12月19日	34名
・講演会「絹のことば」	2月13日	12名
・ダンボールで本箱をつくってみよう！	3月5日	14名

榛名図書館

・読み聞かせ(ボランティア)	毎月第2木曜日	
・子ども読書週間企画「図書館の達人になる！」 (クイズに挑戦)	4月18日～5月10日	71名
・万華鏡を作ろう	5月10日	10名
・講座「バラの似合う庭を作ろう」	5月15日	39名
・古本市	6月9日～21日	
・フシギカラクリ絵本	7月22日、23日	21名
・夏休み読書感想文のかきかた	7月29日、8月5日	11名
・チャレンジャー日図書館員	8月5日～7日	9名
・夏休みパネルシアターとアニメ上映会	8月7日	25名
・開館3周年記念講演 「南極・昭和基地の日常 55次越冬医師の報告」	9月6日	70名
・秋の読書週間企画「図書館の達人になる！」 (クイズに挑戦)	10月25日～11月8日	252名
・秋の読書週間講座 「声に出して楽しむ日本の文学」	10月30日	21名
・クリスマス企画「冬のお楽しみ会」(手遊び・ エプロンシアター・ブラックパネルシアター・ 工作)	12月6日	36名
・古本市	1月8日～17日	

山種記念吉井図書館

・おはなしの会	毎月第3土曜日	
・こども読書週間企画 「本棚一周スタンプラリー」	4月23日～2月28日	178名
・小学校連携図書館員によるブックトーク	5月1日～1月26日	6校 22回
・夏休み企画「身近な自然にふれてみよう」	7月12日	51名
「ようかいうちわ作成」	7月30日	21名

「おぼけ図書館」	8月9日	39名
・夏休み学童クラブ出張読み聞かせ	8月4日～8月25日	
		5学童 6回	136名
・秋の読書週間企画			
「お薦め本紹介カード募集」	10月7日～11月6日	22名
・大型布絵紙芝居・大型紙芝居の上演、			
リサイクル図書、雑誌の無料配布	11月14日	460名
・「お薦め本紹介カード展示」クリスマスカード			
にして、職員からのメッセージを添えて	..	12月1日～25日	22名
・冬休み学童クラブ出張読み聞かせ	1月5日	1学童 1回 12名
・お正月企画「こどもの本の福ぶくろ」	1月5日	20セット
・「はばたく」からイメージできる「とぶ」に			
関連する本の読み聞かせと工作	3月5日	45名

(3) 図書館運営の特徴

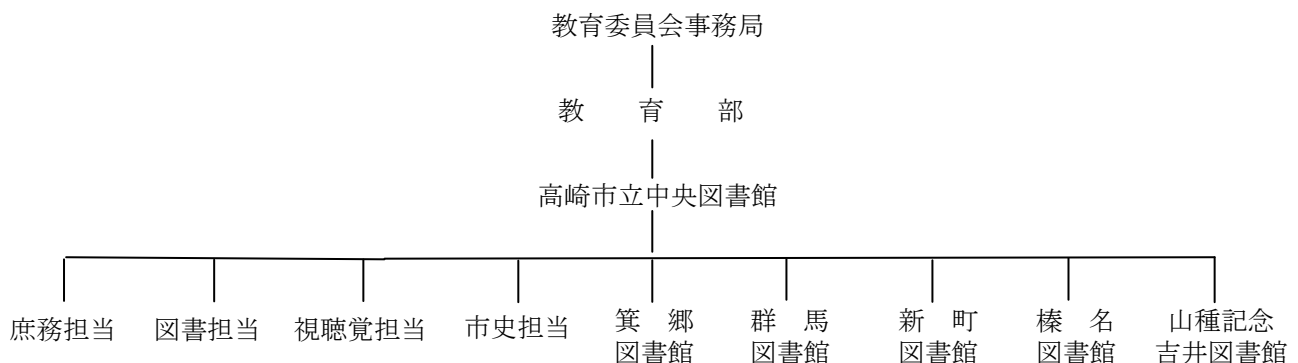
- ① 視聴覚資料の所蔵点数と貸出点数は全国でも有数である。
- ② 俳山亭文庫を所蔵している。
- ③ 平成 23 年 4 月に群馬県内で初めて IC タグを導入した。中央図書館においては、自動貸出機・予約棚・自動出納書庫による新たなサービスを提供している。

(4) コンピュータ・システムの概要

- 稼動年月日 平成 26 年 1 月 1 日
 サーバー 日立 HA8000/RS210AK
 ソフト 日立図書館情報総合システム (LOOKS-i)
 ※1 平成 23 年 3 月 1 日に電算システムが統合され、全館 LOOKS21/P に統一
 ※2 平成 26 年 1 月 1 日に電算システムバージョンアップ (LOOKS-i)

7 組織

(1) 組織図



(2) 職員構成(平成 28 年 4 月 1 日現在)

		館長	次長	次長補佐 係 長	主査	主任 主事	主事	主事補	行政 嘱託	再任用	計	うち 司書
中央	男	1		4	1	2			2		10	
	女		1	1	5	2	1	2	14	1	27	(16)
箕郷	男	1									1	
	女				1				4		5	(2)
群馬	男	1				1					2	
	女								4	1	5	(3)
新町	男	1				1					2	
	女								4		4	(3)
榛名	男	1				1					2	
	女								4		4	(2)
吉井	男								1		1	(1)
	女	1				1			3		5	(2)